

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成2年8月8日 第19報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	60		◎
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	40		
(藍) <i>Anabaena macrospora</i> *	40		
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	660	◎	○
(珪) <i>Melosira granulata</i>	420		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	140		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Planktosphaeria</i> sp.	320		
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	40		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	640	○	
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i>	160		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	40		
(藍) 藍藻綱	800	29.6	59.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	480	17.8	10.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	200	7.4	2.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1220	45.2	28.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2700	総体積	6.18E+06
種類数	15	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)  
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)  
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Anabaena affinis</i> *	660

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	640

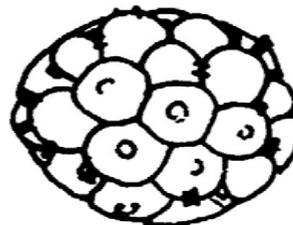
### 植物プランクトン第1優占種



*Anabaena affinis*  
(アナベナ)  
藍藻綱

糸状体は単独または束状の群体をつくる。細胞は球形または短い棒形である。

### 植物プランクトン第2優占種



*Coelastrum cambricum*  
(ケラスツルム)  
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い台形の突起を出している。